

総合振込 振込先登録ファイルフォーマット（CSV形式）

(ファイル取込操作) 一括伝送 ⇒ 総合振込 ⇒ 振込先のグループ管理/ファイル登録 ⇒ 振込先ファイル登録 ⇒ ファイルを選択しCSV形式で取込

項番	列名	項目名	データ属性(桁数) N：数字 C：文字〔漢字を除く、 数字を含む〕 K：漢字〔文字・数字含む〕	内容	設定値 等	入力時の 必須項目 ○：必須 △：条件に より必須 －：任意	画面の項目名
1	A	振込種類	N (1)	振込データの種類	1：総合振込	○	
2	B	振込先金融機関コード	N (4)		(注2)	○	
3	C	振込先店舗コード	N (3)		(注3)	○	
4	D	振込先預金科目コード	N (1)		1：普通 2：当座 4：貯蓄 9：その他	○	科目
5	E	振込先口座番号	N (7)			○	口座番号
6	F	取引先登録名	K (60) 全角30文字	振込先を識別するための名称(画面表示用)		－ (注1)	登録名
7	G	振込先金融機関名(漢字)	K (30) 全角15文字	振込先の金融機関漢字名	～銀行、～信用金庫、～信用組合、 ～労働金庫、～農業協同組合など (注2)	○	金融機関名
8	H	振込先支店名(漢字)	K (30) 全角15文字	振込先の支店漢字名	～支店、～営業部など(注3)	○	支店名
9	I	受取人名(カナ)	C (30)	預金口座名義カナ名(半角)	(注4)	○	受取人名
10	J	EDI情報区分	N (1)	EDI情報の有効／無効を識別する	0：使用しない 1：EDI情報として使用 2：顧客コードとして使用	○	EDI情報／顧客コード
11	K	EDI1／顧客コード1	C (10) または N (10)	依頼人から受取人に対して通知するEDI情報、または 依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード情報 (数字)	EDI情報区分(項番10)が 「1」の場合、EDI1：C(10) 「2」の場合、顧客コード1：N(10) ※EDI情報の場合(注4)	△ 項番10が「1」 または「2」の場 合、必須	EDI情報／顧客コード1
12	L	EDI2／顧客コード2	C (10) または N (10)	依頼人から受取人に対して通知するEDI情報、または 依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード情報 (数字)	EDI情報区分(項番10)が 「1」の場合、EDI2：C(10) 「2」の場合、顧客コード2：N(10) ※EDI情報の場合(注4)	△ 項番10が「1」 または「2」の場 合、必須	EDI情報／顧客コード2
13	M	予備領域	N (8)	未使用		－	
14	N	登録日	N (8)	本レコードの登録日	YYYYMMDD	－	
15	O	更新日	N (8)	本レコードの更新日	YYYYMMDD	－	
16	P	先方負担手数料適用区分	N (1)	先方負担手数料有無	0：先方負担手数料なし 1：先方負担手数料あり 2：総合振込先個別登録先方負担 手数料を使用する	○	手数料
17	Q	登録支払金額	N (10)	登録支払金額	登録支払金額が設定されていない場合 0円として扱う	△ 0円以外は 必須	登録支払金額
18	R	個別登録先方負担手数料	N (4)	先方負担手数料(指定金額)	登録支払金額が設定されている場合登 録支払金額未滿を設定する	△ 項番17を入 力している場合 は必須	先方負担 (指定金額)
19 ～ 38	S ～ AL	所属グループID 1～20	N (1)	振込先グループ1～20 所属有無フラグ	0：非所属 1：所属	△ (注5)	所属グループ

注1 取引先登録名が空欄の場合、項番9「受取人名(カナ)」を全角文字に変換し自動的に設定。

注2 取引先金融機関コード（項番2）と振込先金融機関名（漢字）（項番7）のチェックを行い、相違していた場合「振込先金融機関名は存在しません【B Z B E 5 3 1 9 4 1】」/
「振込先金融機関コードに誤りがあります【B Z B E 5 3 1 9 4 2】」エラー表示。

注3 取引先店舗コード（項番3）と振込先支店名（漢字）（項番8）のチェックを行い、相違していた場合「振込先支店コードに誤りがあります【B Z B E 5 3 1 9 4 4】」エラー表示。

注4 使用できる文字は全銀テレ為替文字である。一部の文字については、自動で読替が行われる。
読替前：半角小文字（ア～オ、ウ、エ、イ、ヨ、a～z、-（長音）、・（中点））⇒読替後：半角大文字（ア～オ、ウ、エ、イ、ヨ、A～Z、-（ハ行）、・（ヒ行））。全角文字・半角文字の読み替えは対象外。
※全銀テレ為替文字…全国銀行協会の制定する文字（半角大文字・全角の漢字不可）A～Z ア～ン 0～9 空白、¥（）／「」ゝゝ

注5 グループを利用する場合は、事前にグループ名の登録が必要。

＜総合振込 C S V 登録データ作成例＞

[illegible]

給与振込 振込先登録ファイルフォーマット（CSV形式）

(ファイル取込操作) 一括伝送 ⇒ 給与・賞与振込 ⇒ 振込先のグループ管理／ファイル登録 ⇒ 振込先ファイル登録 ⇒ ファイルを選択しCSV形式で取込

項番	列名	項目名	データ属性(桁数) N：数字 C：文字〔漢字を除く、 数字を含む〕 K：漢字〔文字・数字含む〕	内容	設定値 等	入力時の 必須項目 ○：必須 △：条件に より必須 －：任意	画面の項目名
1	A	振込種類	N（1）	振込データの種類	2：給与振込(賞与)	○	
2	B	振込先金融機関コード	N（4）		(注2)	○	
3	C	振込先店舗コード	N（3）		(注3)	○	
4	D	振込先預金科目コード	N（1）		1：普通 2：当座	○	科目
5	E	振込先口座番号	N（7）			○	口座番号
6	F	振込先登録名	K（60）全角30文字	振込先を識別するための名称(表示用)		－ (注1)	登録名
7	G	振込先金融機関名(漢字)	K（30）全角15文字	振込先の金融機関漢字名	～銀行、～信用金庫、～信用組合、 ～労働金庫、～農業協同組合など (注2)	○	金融機関名
8	H	振込先支店名(漢字)	K（30）全角15文字	振込先の支店漢字名	～支店、～営業部など(注3)	○	支店名
9	I	受取人名(カナ)	C（30）	振込先相手のカナ名称(半角)	(注4)	○	受取人名
10	J	情報区分	N（1）	社員番号・所属コードの有効/無効を識別する	0：使用しない 2：社員番号及び所属コードとして使用	○	
11	K	社員番号	N（10）	依頼人が定めた受取人識別のための社員番号情報	情報区分(項番10)が「2」の場合必須	△	社員番号
12	L	所属コード	N（10）	依頼人が定めた受取人識別のための所属コード情報	情報区分(項番10)が「2」の場合必須	△	所属コード
13	M	予備領域	N（8）	未使用		－	
14	N	登録日	N（8）	本レコードの登録日	YYYYMMDD	－	
15	O	更新日	N（8）	本レコードの更新日	YYYYMMDD	－	
16	P	予備領域	N（1）	未使用		－	
17	Q	登録支払金額	N（10）	登録支払金額	登録支払金額が設定されていない場合 0円として扱う	△	登録支払金額
18	R	予備領域	N（4）	未使用		－	
19 ～ 38	S ～ AL	所属グループID 1～20	N（1）	振込先グループ1～20 所属有無フラグ	0：非所属 1：所属	△（注5）	所属グループ

注1 取引先登録名が空欄の場合、項番9「受取人名(カナ)」を全角文字に変換し自動的に設定。

注2 取引先金融機関コード（項番2）と振込先金融機関名（漢字）（項番7）のチェックを行い、相違していた場合「振込先金融機関名は存在しません【B Z B E 5 3 1 9 4 1】」/
「振込先金融機関コードに誤りがあります【B Z B E 5 3 1 9 4 2】」エラー表示。

注3 取引先店舗コード（項番3）と振込先支店名（漢字）（項番8）のチェックを行い、相違していた場合「振込先支店コードに誤りがあります【B Z B E 5 3 1 9 4 4】」エラー表示。

注4 使用できる文字は全銀テレ為替文字である。一部の文字については、自動で読替が行われる。

読替前：半角小文字（ア～オ、ツ、ヤ、1、3、a～z、-（長音）、・（中点））⇒読替後：半角大文字（ア～オ、ツ、ヤ、1、3、A～Z、-（ハイフン）、・（ピリオド））。全角文字・半角文字の読み替えは対象外。

※全銀テレ為替文字・・・全国銀行協会の制定する文字（半角大文字・全角の漢字不可）A～Z ア～ン 0～9 空白，¥（）- / 「」ゝ °

注5 グループを利用する場合は、事前にグループ名の登録が必要。

＜給与振込 c s v 登録データ作成例＞

[illegible]

口座振替・近県クイック・ワイドネット 請求先登録ファイルフォーマット（CSV形式）

(ファイル取込操作) 一括伝送 ⇒ 口座振替・近県クイック・ワイドネットいずれかを選択 ⇒ 請求先のグループ管理／ファイル登録 ⇒ 請求先ファイル登録 ⇒ ファイルを選択しCSV形式で取込

項番	列名	項目名	データ属性(桁数) N：数字 C：文字〔漢字を除く、 数字を含む〕 K：漢字〔文字・数字含む〕	内容	設定値 等	入力時の 必須項目 ○：必須 △：条件に より必須 －：任意	画面の項目名
1	A	振替種類	N (1)	振替種類	1：口座振替 3：近県クイック 4：ワイドネット	○	
2	B	請求先金融機関コード	N (4)			○	
3	C	請求先支店コード	N (3)		ゆうちょ銀行を指定する場合、「ワイド ネットサービスご利用ガイド」を参考に支 店コードを設定	○	
4	D	請求先科目	N (1)		1：普通 2：当座	○	科目
5	E	請求先口座番号	N (7)		ゆうちょ銀行を指定する場合、「ワイド ネットサービスご利用ガイド」を参考に口 座番号を設定	○	口座番号
6	F	請求先名称(表示用)	K (60) 全角30文字	支払人の名称(表示用)		△ (注1)	登録名
7	G	請求先金融機関名(漢字)	K (30) 全角15文字	請求先の金融機関名(漢字)	～銀行、～信用金庫、～信用組合、 ～労働金庫、～農業協同組合など	△ (注2)	金融機関名
8	H	請求先支店名(漢字)	K (30) 全角15文字	請求先の支店名(漢字)	～支店、～営業部など	△ (注2)	支店名
9	I	預金者名(カナ)	C (30)	預金者のカナ名称		○ (注3)	預金者名
10	J	登録引落金額	N (10)	登録引落金額	※設定されていない場合、0円として扱 う。	△	登録引落金額
11	K	顧客番号	C (20) またはN (20)	顧客番号		△ (注2)	顧客番号
12 ～ 21	L ～ U	グループID 1～10	N (1)	請求先グループ 1～10への所属有無	0：非所属 1：所属	○ (注4)	所属グループ
22	V	予備領域	N (8)	未使用		－	
23	W	登録日	N (8)	本レコードの登録日	YYYYMMDD	－	
24	X	更新日	N (8)	本レコードの更新日	YYYYMMDD	－	
25 ～ 34	Y ～ AH	グループID 11～20	N (1)	請求先グループ 11～20への所属有無	0：非所属 1：所属	○ (注4)	所属グループ

注1 取引先登録名が空欄の場合、項番9「預金者名(カナ)」を全角文字に変換し自動的に設定。

注2 項番2「請求先金融機関コード」が、ゆうちょ銀行以外は必須。ゆうちょ銀行は任意となるが、空白の場合、ゆうちょ銀行/支店名がセットされる。

注3 使用できる文字は全銀テレ為替文字である。一部の文字については、読替が行われる。

読替前：半角小文字（ $\text{a}\sim\text{z}$ 、 - （長音）、 $\cdot$ （中点））⇒読替後：半角大文字（ $\text{A}\sim\text{Z}$ 、 - （ハイフン）、 $\cdot$ （ピリオド））。全角文字・半角文字の読み替えは対象外。

※全銀テレ為替文字…全国銀行協会の制定する文字（半角大文字・全角の漢字不可）A～Z ア～ン 0～9 空白，¥（）- / 「」` °

注4 グループを利用する場合は事前にグループ名の登録が必要。

＜口座振替 c s v 登録データ作成例＞

[illegible]

振込振替先登録ファイルフォーマット（CSV形式）

(ファイル取込操作) 資金移動 ⇒ 振込振替 ⇒ 振込先のグループ管理／ファイル登録 ⇒ 振込ファイル登録 ⇒ ファイルを選択しCSV形式で取込

項番	列名	項目名	データ属性(桁数) N：数字 C：文字〔漢字を除く、 数字を含む〕 K：漢字〔文字・数字含む〕	内容	設定範囲	入力時の 必須項目 ○：必須 △：条件に より必須 －：任意	画面の項目名
1	A	振込種類	N(1)	振込データの種類	1：振込振替	○	
2	B	登録名	K(60)全角30文字	振込先を識別するための名称（画面表示用）		△	登録名
3	C	受取人名（カナ）	C(30)	預金口座名義カナ名（半角）		－ （注1）	受取人名
4	D	振込先金融機関コード	N(4)		（注2）	○	
5	E	振込先金融機関名(漢字)	K(30)全角15文字	振込振替先の金融機関名	～銀行、～信用金庫、～信用組合、 ～労働金庫、～農業協同組合など （注2）	○	金融機関名
6	F	振込先店舗コード	N(3)		（注3）	○	
7	G	振込先支店名(漢字)	K(30)全角15文字	振込振替先の支店名	～支店、～営業部など（注3）	○	支店名
8	H	振込先預金種別コード	N(1)	振込振替先口座の科目	1：普通 2：当座	○	科目
9	I	振込先口座番号	N(7)	振込振替先口座の口座番号		○	口座番号
10	J	振込振替付加情報区分	N(1)	振込振替付加情報区分	0：E D I 情報 1：振込依頼人名 指定がない場合でも、「0」か「1」どちら か入力（K列空欄）	○	
11	K	E D I 情報/振込依頼人名	C(20)	依頼人から受取人に対して通知するE D I 情報 または振込依頼人名	振込振替付加情報区分（項番1 0）が 「0」の場合、E D I 情報 「1」の場合、振込依頼人名 E D I、振込依頼人名の指定がない 場合は空欄	△ （注4）	振込依頼人名/ E D I 情報
12	L	振込金額	N(11)	登録振込金額	登録振込金額が設定されていない場合 0円として扱う	△ 0円以外は必 須	登録支払金額
13	M	手数料負担区分	N(1)	手数料負担区分	0：当方負担 1：先方負担(登録済みの先方負担 手数料を使用する) 2：先方負担(振込振替先個別の先 方負担手数料を使用する)	○	手数料
14	N	個別登録先方負担手数料	N(4)	個別の先方負担手数料を指定する際の手数料金額	項番13が「2」の場合、必須	△	
15 ～ 34	O ～ A H	所属グループID 1～20	N(1)	振込振込先グループ1～20 所属有無フラグ	0：非所属 1：所属	○ （注5）	所属グループ
35	A I	登録日	N(8)	本レコードの登録日	YYYYMMDD	－	
36	A J	更新日	N(8)	本レコードの更新日	YYYYMMDD	－	

注1 取引先登録名が空欄の場合、項番9「受取人名(カナ)」を全角文字に変換し自動的に設定。

注2 取引先金融機関コード（項番4）と振込先金融機関名（漢字）（項番5）のチェックを行い、相違していた場合「振込先金融機関名は存在しません【B Z B E 5 2 1 9 4 1】」/
「振込先金融機関コードに誤りがあります【B Z B E 5 2 1 9 4 2】」エラー表示。

注3 取引先店舗コード（項番6）と振込先支店名（漢字）（項番7）のチェックを行い、相違していた場合「振込先支店コードに誤りがあります【B Z B E 5 2 1 9 4 4】」エラー表示。

注4 使用できる文字は全銀テレ為替文字である。一部の文字については、自動で読替が行われる。
読替前：半角小文字（ア～オ、ツ、ヰ、1、ヨ、ア～Z、-（長音）、・（中点））⇒読替後：半角大文字（ア～オ、ツ、ヰ、1、ヨ、A～Z、-（ハイフン）、・（ピリオド））。全角文字・半角文字の読み替えは対象外。
※全銀テレ為替文字…全国銀行協会の制定する文字（半角大文字・全角の漢字不可）A～Z ア～0 空白、¥（ ） - / 「 」 °

注5 グループを利用する場合は、事前にグループ名の登録が必要。

＜振込振替 c s v 登録データ作成例＞

[illegible]